

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場会社名 株式会社和井田製作所 上場取引所 東
 コード番号 6158 URL <http://www.waida.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 和井田 光生
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 森下 博 (TEL) 0577-32-0390
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,230	△22.2	139	△66.7	134	△68.8	71	△74.7
28年3月期第2四半期	2,868	20.4	419	223.6	431	207.1	280	162.3

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 36百万円(△87.1%) 28年3月期第2四半期 281百万円(87.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	11.05	—
28年3月期第2四半期	43.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	8,480	5,500	64.5
28年3月期	8,814	5,528	62.2

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 5,467百万円 28年3月期 5,486百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
29年3月期	—	7.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	9.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年3月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当: 7円00銭 記念配当: 2円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,923	△20.6	235	△74.3	239	△74.2	127	△79.6
								19.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は添付資料4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	7,028,000株	28年3月期	7,028,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	599,294株	28年3月期	599,294株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	6,428,706株	28年3月期2Q	6,428,706株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における工作機械業界は、9月の受注総額が1,000億円を超えたものの、前年同月比では14ヵ月連続の減少となりました。内需は補助金効果や年度半期末効果により底堅く推移しております。外需は展示会効果で北米及び欧州の受注が増加したものの、中国を中心に停滞が続いております。今後は、11月に開催される展示会JIMTOF2016が需要喚起につながると見込まれますが、海外経済の先行き不透明感等により、設備投資への慎重な動きが継続する可能性があります。

このような経済環境下、当社グループは新たに複合外周研削盤「APX-105」及び全自動溝入れ工具研削盤「GIG-202」を市場投入し、販売拡大に取り組んでまいりました。また、全自動プロファイル研削盤「iPG-X」を開発し、高精度加工の自動化に向けた製品ラインナップの充実を図っております。これらの機種につきましてはJIMTOF2016への出展を予定しており、今後もさらなる販売拡大を目指してまいります。

海外展開につきましては、台湾の連結子会社である和井田友嘉精機股份有限公司を活用し、部品調達や生産委託による生産の最適化を推進しております。欧米地域においては、ドイツのHAAS社との販売提携契約を継続するほか、欧米系の大手切削工具メーカーの市場獲得に向けた販売活動を実施しております。

しかし、国内外における設備投資への慎重な動きから受注が減少し、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,230百万円（前年同期比22.2%減）と、前年同期比で減少しました。また、利益面においては営業利益は139百万円（前年同期比66.7%減）、経常利益は134百万円（前年同期比68.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は71百万円（前年同期比74.7%減）となりました。

品目別に業績を示すと、次のとおりであります。

(金型関連研削盤)

国内及び中国並びにアジア地域向けの販売が減少し、結果として売上高は734百万円（前年同期比29.0%減）となりました。金型関連研削盤の売上高は当社グループの総売上高の32.9%を占めております。

(切削工具関連研削盤)

国内向けの販売は前年同期比でほぼ横ばいとなりましたが、海外向けの販売が減少し、売上高は973百万円（前年同期比22.5%減）となりました。切削工具関連研削盤の売上高は当社グループの総売上高の43.7%を占めております。

(その他の機械)

NCプロッター（作図機）等の機械については、売上高は47百万円（前年同期比65.8%減）となりました。その他の機械の売上高は、当社グループの総売上高の2.1%を占めております。

(アフターサービス)

アフターサービス(有償修理)及びメンテナンス部品については、売上高は474百万円(前年同期比8.0%増)となりました。アフターサービスにおける売上高は、当社グループの総売上高の21.3%を占めております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

総資産は、前連結会計年度末に比べ333百万円減少し、8,480百万円となりました。これは、主として現金及び預金が320百万円、仕掛品が179百万円増加し、受取手形及び売掛金が562百万円減少したことなどによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ305百万円減少し、2,980百万円となりました。これは、主として長期借入金が390百万円増加し、支払手形及び買掛金が168百万円、未払法人税等が256百万円減少したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ27百万円減少し、5,500百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が22百万円減少したことなどによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ320百万円増加し、1,999百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、79百万円となりました。(前年同期は376百万円の収入)

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益124百万円、減価償却費143百万円、売上債権の減少額546百万円等であり、支出の主な内訳は、たな卸資産の増加額159百万円、仕入債務の減少額168百万円、法人税等の支払額283百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、52百万円となりました。(前年同期は7百万円の支出)

収入の主な内訳は、出資金の回収による収入100百万円等であり、支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出44百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、198百万円となりました。(前年同期は474百万円の支出)

収入の内訳は、短期借入れによる収入124百万円、長期借入れによる収入600百万円であり、支出の主な内訳は、短期借入金の返済による支出204百万円、長期借入金の返済による支出206百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成28年11月4日に公表いたしました連結業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,019,956	2,340,519
受取手形及び売掛金	1,969,011	1,406,116
商品及び製品	54,826	16,051
仕掛品	1,343,846	1,523,597
原材料及び貯蔵品	473,346	501,204
繰延税金資産	67,496	32,204
その他	38,487	53,631
貸倒引当金	△253	△180
流動資産合計	5,966,716	5,873,144
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	769,712	766,980
機械装置及び運搬具(純額)	392,528	335,900
土地	853,226	853,226
リース資産(純額)	314,263	267,091
その他(純額)	29,742	24,664
有形固定資産合計	2,359,473	2,247,864
無形固定資産	29,171	31,056
投資その他の資産		
投資有価証券	271,277	237,556
繰延税金資産	42,153	49,733
その他	146,930	42,863
貸倒引当金	△1,345	△1,297
投資その他の資産合計	459,016	328,854
固定資産合計	2,847,661	2,607,775
資産合計	8,814,378	8,480,920

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	545,878	377,778
短期借入金	274,700	194,493
1年内返済予定の長期借入金	579,897	894,786
リース債務	97,480	97,044
役員賞与引当金	78,400	-
未払法人税等	294,305	37,737
その他	283,665	207,988
流動負債合計	2,154,328	1,809,829
固定負債		
長期借入金	687,971	763,710
長期未払金	49,030	49,030
退職給付に係る負債	163,926	175,308
長期リース債務	231,084	182,848
固定負債合計	1,132,012	1,170,897
負債合計	3,286,341	2,980,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,300	843,300
資本剰余金	881,244	881,244
利益剰余金	4,098,980	4,105,752
自己株式	△406,664	△406,664
株主資本合計	5,416,860	5,423,632
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,156	39,690
為替換算調整勘定	7,912	3,922
その他の包括利益累計額合計	70,069	43,613
非支配株主持分	41,107	32,947
純資産合計	5,528,037	5,500,193
負債純資産合計	8,814,378	8,480,920

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	2,868,505	2,230,440
売上原価	1,725,131	1,355,854
売上総利益	1,143,374	874,586
販売費及び一般管理費	724,077	735,125
営業利益	419,297	139,461
営業外収益		
受取利息	394	55
受取配当金	5,736	6,355
受取賃貸料	7,904	8,117
為替差益	6,580	-
その他	2,376	5,562
営業外収益合計	22,991	20,091
営業外費用		
支払利息	9,608	10,041
為替差損	-	13,949
その他	1,020	1,020
営業外費用合計	10,628	25,011
経常利益	431,659	134,541
特別利益		
固定資産売却益	371	9
特別利益合計	371	9
特別損失		
固定資産除却損	301	1,665
投資有価証券評価損	-	7,432
その他	-	584
特別損失合計	301	9,681
税金等調整前四半期純利益	431,729	124,869
法人税、住民税及び事業税	166,251	27,819
法人税等調整額	△13,564	30,885
法人税等合計	152,687	58,705
四半期純利益	279,041	66,164
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,356	△4,894
親会社株主に帰属する四半期純利益	280,397	71,059

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	279,041	66,164
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,556	△22,465
為替換算調整勘定	△6,906	△7,255
その他の包括利益合計	2,649	△29,720
四半期包括利益	281,690	36,444
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	286,155	44,603
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,464	△8,159

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	431,729	124,869
減価償却費	128,340	143,156
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△40,000	△78,400
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	16,909	11,381
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△41	△72
受取利息及び受取配当金	△6,131	△6,411
支払利息	9,608	10,041
為替差損益(△は益)	1,354	10,727
固定資産売却益	△371	△9
固定資産売却損	-	584
固定資産除却損	301	1,665
投資有価証券評価損益(△は益)	-	7,432
売上債権の増減額(△は増加)	214,860	546,576
たな卸資産の増減額(△は増加)	△278,239	△159,472
仕入債務の増減額(△は減少)	△899	△168,099
その他の資産の増減額(△は増加)	△50,089	△11,731
その他の負債の増減額(△は減少)	44,887	△66,642
小計	472,220	365,593
利息及び配当金の受取額	6,124	6,425
利息の支払額	△9,335	△10,262
法人税等の支払額	△92,047	△283,036
法人税等の還付額	-	1,022
営業活動によるキャッシュ・フロー	376,961	79,742
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	77,000	-
投資有価証券の取得による支出	△530	-
出資金の回収による収入	-	100,000
有形固定資産の取得による支出	△85,331	△44,763
有形固定資産の売却による収入	2,000	10
有形固定資産の除却による支出	-	△777
無形固定資産の取得による支出	△235	△3,200
無形固定資産の売却による収入	-	1,496
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,096	52,765
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	34,617	124,378
短期借入金の返済による支出	△240,000	△204,585
長期借入れによる収入	250,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△431,494	△206,494
リース債務の返済による支出	△35,978	△50,359
配当金の支払額	△51,429	△64,287
財務活動によるキャッシュ・フロー	△474,285	198,652
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,886	△10,598
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△112,306	320,562
現金及び現金同等物の期首残高	1,883,793	1,678,756
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,771,486	1,999,318

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。